

オフィシャルツアー「女木島名画座上映会」11/5(日)のお知らせ

瀬戸内国際芸術祭実行委員会(会長:池田豊人 香川県知事)では、「ART SETOUCHI」として、一年を通して地域活動への参加やアート作品の公開等に継続して取り組んでいます。

瀬戸内国際芸術祭2016で女木島に開館した「ISLAND THEATRE MEGI『女木島名画座』」は、ニューヨークに最後まで残った42番街の古い映画館をイメージした作品です。小さいながらも楽しく映画を見られる作品空間の中で、定期的上映会ツアーを開催しています。

今回は、映画監督の横浜聡子氏を迎え、氏の作品「俳優 亀岡拓次」を上映し、その後には案内人を務める北川フラム総合ディレクターとのトークを行います。上映会の後は、アート作品の夜の特別開館や、女木島の食材を使ったディナーを楽しむ、秋の夜長のこの日、この場所でしか体験できない特別なプログラムです。

【女木島名画座上映会 概要】

日時 | 2023年11月5日(日) 16:00~20:40
会場 | ISLAND THEATRE MEGI「女木島名画座」
参加費 | 11,800円(税込み)
※乗船料・アート作品鑑賞料・ガイド料・食事料金含む

定員 | 25名

予約方法 | コトバスツアーウェブサイト

<https://www.kotobus-tour.jp/tour/bus/KTS299.html>

スケジュール | ▶16:00 高松港発 定期船移動

(予定) ▶16:30 映画『俳優 亀岡拓次』上映

▶18:30 北川フラム×横浜聡子監督 トーク

▶19:10 食事(umiyado 鬼旬)

▶19:40 「女根/めこん」ナイトプログラム、「不在の存在」鑑賞

▶20:20 女木島発 チャーター船移動(20:40 高松港到着)

案内人 | 瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター 北川フラム

主催 | 瀬戸内国際芸術祭実行委員会



依田洋一朗「ISLAND THE THEATRE MEGI『女木島名画座』」

Photo:Shintaro Miyawaki

【上映作品】

『俳優 亀岡拓次』

監督:横浜聡子

キャスト:安田顕 麻生久美子 宇野祥平 新井浩文 染谷将太 浅香航大 杉田かおる 工藤夕貴 三田佳子 山崎努

脚本：横浜聡子

音楽：大友良英

原作：戌井昭人「俳優・亀岡拓次」（フォイル刊）

協力：文藝春秋（「俳優・亀岡拓次」文春文庫刊／「のろい男 俳優・亀岡拓次」文藝春秋刊）

亀岡拓次、37歳独身。職業は脇役メインの俳優。"最強の脇役"ぶりで仕事が途切れることはないが、プライベートは安い居酒屋を一人飲み歩く地味な生活。そんな亀岡がロケ先で出会った飲み屋の女将・安曇に恋をして……。世界的巨匠からもオーディションの声がかかり、脇役人生に大きな転機が訪れるのか……？

© 2016『俳優 亀岡拓次』製作委員会

製作国：日本

配給：日活

製作：『俳優 亀岡拓次』製作委員会

製作年：2016

公開年月日：2016/1/30

時間：123分



(C) 2016『俳優 亀岡拓次』製作委員会

【監督プロフィール】

横浜聡子（よこはま さとこ）

青森県出身。横浜市立大学国際文化学部を卒業後、1年ほど東京でOL生活を送るが、映画監督を志し退職。2002年、映画美学校に入学し、卒業制作の短編「ちえみちゃんとかっくんぱっちょ」（06）が大阪映像文化振興事業実行委員会主催のシネアスト・オーガニゼーション大阪（CO2）オープンコンペ部門最優秀賞を受賞する。その助成作品として初の長編自主映画「ジャーマン+雨」（06）を監督し、日本監督協会新人賞を受賞した。09年の「ウルトラミラクルラブストーリー」でメジャーデビューを果たし、気鋭の女性監督として脚光を浴びる。短編映画「真夜中からとびうつれ」「おばあちゃん女の子」（ともに11）、「りんごのうかの少女」（13）を経て、戌井昭人の同名小説を長編映画化した「俳優 亀岡拓次」（16）のメガホンをとった。2023年秋、小豆島にて新作を撮影中。

【備考】

船を使ったツアーのため、荒天時など船会社より危険という判断があった場合は、ツアーを中止する場合があります。詳細はコトバスツアーウェブサイトをご確認ください。



依田洋一朗「ISLAND THE THEATRE MEGUO『女木島名画座』」